

平成30年6月13日

風は東から

To be continued...



東高Styleへの拘り&決定力 up!!

いよいよW杯開幕!! 寝不足の日々が...

Tリーグ開幕戦は、昇格候補相手にあと一步及ばず惜敗!!

全員で魅せる攻撃的なチーム目指し、日々精進し磨きをかける!!

5月27日(日)、延びに延びたTリーグ開幕戦が行われました。雨天順延とインターハイ予選の関係で第三節の日大豊山高校が初戦となりました。日大豊山は、ここ数年、学校を上げてサッカー部を強化し、関東大会は成立学園に、インターハイは早実とともに強豪校と互角に渡り合うゲーム内容で、T4リーグでも昇格最有力候補のチームです。リーグ戦初戦から強豪校との対戦になりましたが、今年のリーグ戦の行方を占う上で大切な意味合いを持つゲームとなりました。

前半、日大豊山の見事なゴールで二失点...

立ち上がり、直ぐに東高が決定機を作りましたが、これは相手GKの見事な飛び出しでブロックされました。先週の早実戦の疲れもあるからなのか、豊山のプレッシャーが思いのほか緩く、東高がボールを保持する時間が長くなり、中盤でのボール回しからチャンスを作りますが、課題のシュートが枠を捉えることができません。すると、前半22分に東高のミスからボールを奪われると、ペナルティエリア外から20mほどのドライブの掛か



<Tリーグ開幕戦メンバー。いよいよ挑戦が始まる>

ったミドルシュートを決められてしまいます。また、前半35分には、不用意に与えたFKを注文通り相手キャプテンがヘディングシュートを決め、前半で二失点。内容的にはボールを握っているものの、決定機をきちっと決めることのできる豊山がリードをして前半を折り返しました。

後半は東高ペースで候補豊山を猛追!!

この日は夏日となり、暑い中での90分ゲーム。後半に入ると相手チームの消耗が手に取るように分かる中、東高の運動量は最後まで落ちませんでした(日頃の厳しい走りの成果ですね)。後半は、前半以上に相手ゴール前に迫る時間が長く、東高のペースでゲームが進みチャンスも多くなりますが、豊山ゴールを奪えません。また、セットプレーもたくさん得ますが、相手DFとGKの形成する堅い守備陣を崩せません。漸く、後半30分にゴール前のスクランブルから、最後は走り込んだ堤(3年)が決めて一点差。更に拍車をかけて豊山ゴールを攻め立てますが、あと一步及ばずに1-2でタイムアップ。残念ながら、Tリーグ初戦を勝利で飾ることができませんでした。

チームの課題は、**決定力アップ!!**

Tリーグ初戦を一番の難敵である**日大豊山**と闘い、先週のインターハイでの早実戦を見る限りでは「**0-3**で済めばいいかな？」というくらいの差を感じていましたが、子どもたちはグラウンドで十分に日頃の**TR**の成果を出し、強豪校相手にも東高のサッカーが多少通用するという手応えを感じました。また、リーグ戦90分間を最後まで走り続ける体力も付いたという自信も得たと思います。今年の東高の課題は、点取り屋不在です。一昨年、昨年と**地区トップリーグ**に於いて、**二年連続**で**得点王**と**アシスト王**に輝き、結果を導き出すような選手が現チームにはいません。チームコンセプトも「**全員で魅せて勝つ!!**」であり、全員で走り、ボールを運び、強い気持ちで闘い、アグレッシブな守備を行うことを徹底しています。



先の**土浦市長杯決勝**、**インターハイ予選**など相手が守備的なシステムを敷いてきたときにゴールを奪取する力が欠けています。もっともっと、シュートを打つという意識を普段の**TR**で高めていかなければなりません。しかし、私の持論ですが、シュート練習は基本的に個人練習であり、大会前以外はチーム練習をしません。シュート練習とは個人で工夫してやるものだと思っています。

ボールの動かし方、連動して動くこと、運び方など、東高サッカー部の生命線であり、拘りを持って**TR**しているものです。これは、時間をかけてチーム全体で擦り合わせながら仕上げていかなければなりません。新チーム立ち上げ時と比較しても、随分とイメージを共有してできるようになってきたことが増えました。



＜**個人のスキルアップも目指す**＞

まだまだ、チームのスタイルに拘り続け、個人の必殺技を磨いていきたいと思っています。

結果を出すための課題は、**決定力アップ!!** 日本代表でも抱えている問題です。ゴールマウスを捉えるスキルと強いメンタリティ!! やはり、キーワードは「日常生活」ですね。東高サッカー部の根幹をブラさずに、時間をかけてじっくりと育てていきたいと思っています。

浅沼優瑠GKコーチが天皇杯二回戦で**J1 浦和レッズ**戦に出場!!

東高サッカー部GKコーチである**浅沼優瑠**コーチが、**天皇杯二回戦**で**J1 浦和レッズ**戦に出場しました。結果は。残念ながら**0-3**で敗れてしまいましたが、日頃、教わっているコーチがJリーグで活躍している現役の選手という恵まれた環境を、東高の五人のGK陣は活かしたいものです。



＜**After the Game**＞

黄色ユニが浅沼コーチ⇒

関東地方は梅雨入りしました。残念ながら、**Tリーグ第四節**も雨のため順延となりました。天候だけはどうにもなりませんね。ここは、前向きに考えて、次のリーグ戦（地区リーグも今週からスタートします）に向けてしっかり準備をしていきたいと思っています。また、先日は、サッカー部の保護者会にたくさんの参加ありがとうございました。今年も一年間、子どもたちのサポートを宜しくお願いいたします。